

# ほゆう

## 会報 4月号

平成 28 年 (2016) 4 月 通算 264 号  
発行 / 北総歩こう会 ・ 〒277-0841  
柏市あけぼの 2-9-20 B902  
TEL&FAX 04-7145-1620



## 行事の案内板

お願い◆受付開始時間は集合時間の30分前からになります。(例会、平日W、北総いきいきW:H27.9.27より)  
◆北総歩こう会の行事に参加される方は、お弁当を出発前に必ずご用意ください。  
◆荒天、災害、積雪、交通機関の事故等、行事の中止が予想される時には別途ご案内の通り、必ず確認をしてから参加をしてください。(北総歩こう会ホームページのトップページをご覧ください)

\*\*\*\*\*

### ☆4月特別行事 第13回大正浪漫ウオーク in 手賀沼 30/20/10km 自由歩行・7km 団体歩行

【美しい日本の歩きたくなるみち500選 千葉12-1】《千葉県 54 ウオーク 我孫子市・柏市》

日時 / 4月29日(祝) 8時(受付開始) ~ 8時40分迄集合 自由歩行: 30/20km  
9時(受付開始) ~ 9時40分迄集合 自由歩行: 10km / 団体歩行: 7km

集合・解散 / 手賀沼公園(JR常磐線 我孫子駅南口 徒歩10分) ※案内人有り

ゴール時間 / 12時00分~16時00分(最終ゴールは16時迄です)

参加費 / 事前: 400円(4月15日締切)

当日: 700円(我孫子市・柏市・流山市の市民は500円) 中学生以下無料

※当日参加の場合、記念品等が無くなる可能性があります。事前申込をお願いします。

コース / 30km: 500選のみち、大正浪漫の各施設、手賀沼一周+谷津田、湖北台、古利根まで歩きます。

20km: 500選のみち、大正浪漫の各施設、手賀沼一周+谷津田、湖北台を歩きます

10km: 500選のみち、大正浪漫の各施設、手賀大橋を渡り、手賀沼に沿って西側半周を歩きます。

7km: 500選のみち、大正浪漫の各施設、手賀沼遊歩道とハケの道を歩きます。

○みどころ 風光明媚な手賀沼の眺めと水鳥の楽園・白樺派の文学・歴史を訪ねてのウォーキングはいかがですか。今年で13回目となる人気のコースです。ご家族、職場の仲間、お友達と楽しんでください。

◆事前申込を受付中です。詳細は「第13回大正浪漫ウオーク in 手賀沼」チラシをご覧ください。

\*\*\*\*\*

### ☆5月平日ウオーク 古地図で歩く江戸城三十六見附①(外濠編) 14km (コースリーダー 石原洋二)

日時 / 5月11日(水) 9時30分迄集合 参加費 / 北総歩100円・CWA加盟団体200円・その他300円

集合 / 佐久間公園(JR総武線秋葉原駅昭和通り口出口改札 徒歩5分) 団体歩行

解散 / 14時30分頃 数寄屋橋公園(JR山手線 有楽町駅 徒歩3分)

コース / 佐久間公園~浅草見附~筋違見附~小石川見附~牛込見附~市谷見附(昼食)~四谷見附~喰違見附~赤坂見附~虎ノ門~幸橋門~山下橋門~数寄屋橋公園

○みどころ 「江戸城三十六見附巡り」の第1回目。浅草橋から数寄屋橋まで古地図で外堀を歩き、江戸城の名残を残す史跡を見て歩く。ほとんどのところはいろいろな歩こう会で何度も訪ねてはいると思うが、「見附」を歩くという観点からは初めてだと思う。江戸という町の見かたが少しは変わるのではないだろうか。テレビの街歩きでは定番のところも多い。

### ☆5月例会 国の天然記念物 コウノトリに会いに行こう 14km (コースリーダー 染谷 勇)

《千葉県 54 ウオーク 野田市》

日時 / 5月22日(日) 9時00分迄集合 参加費 / CWA加盟団体無料・その他 300円

集合 / 梅郷駅西口公園(東武野田線 梅郷駅 徒歩1分) 団体歩行

解散 / 14時30分頃 運河水辺公園(東武野田線 運河駅 徒歩3分)

コース / 梅郷駅~みずき公園(WC)~山崎貝塚~梅郷4号公園(WC)~こうのりの里(WC)~梅郷11号公園(昼食・WC)~理窓会記念自然公園(WC)~運河水辺公園(解散式・WC)

**○みどころ** 国の天然記念物、コウノトリの飼育施設「こうのどりの里」を訪ねます。昨年は、3月に誕生した3羽のコウノトリが7月に試験放鳥されました。さて、今年は何羽生まれているのでしょうか？楽しみですね。

**★6月平日ウオーク 流山の紫陽花 12km 団体歩行** (コースリーダー 九嶋 仁)

《千葉県 54 ウオーク 柏市・流山市》

**日時** / 6月15日(水) 9時30分迄集合 **参加費** / 北総歩100円・CWA加盟団体200円・その他300円

**集合** / 南柏児童遊園(JR常磐線:各駅停車 南柏駅 徒歩5分)

**解散** / 14時30分頃 南流山3号公園(JR武蔵野線 南流山駅 徒歩3分)

**コース** / 南柏児童遊園(WC)～東部公民館(WC)～あじさい通り～寶蔵院～流山市総合運動公園(昼食・WC)～耳だれ地蔵～思井福祉会館(WC)～東福寺～南流山3号公園(WC)～南流山駅

**○みどころ** 流山市の隠れた名所の「あじさい通り」でしたが、最近を訪れる人も多くなり、流山の名所のひとつになっています。この時期は何度訪れても見事な「紫陽花」を楽しむことができます。

**★6月例会 緑の町沼南を歩く 10/15km 団体歩行** (コースリーダー 九嶋 仁)

《千葉県 54 ウオーク 柏市》

**日時** / 6月19日(日) 9時10分迄集合 **参加費** / CWA加盟団体無料・その他300円

**集合** / 高柳コミュニティセンター(東武野田線 高柳駅 徒歩8分)

**解散** / 14時30分頃 湖北台中央公園(JR成田線 湖北駅 徒歩10分)

**コース** / 高柳コミュニティセンター～福寿院～沼南の森・神明社～塚崎運動公園(WC)～沼南体育館(WC)～円林寺～農協前(10/15km分岐点)～手賀の丘公園(昼食・WC)～曙橋～湖北台中央公園

**○みどころ** 新緑が濃く目に鮮やかにうつる木々や草花等が、里山の景色をより一層美しくさせ・幸せをもたらせてくれます。新緑の沼南の里山を巡り、手賀の丘公園の緑色を楽しんで、心豊かに散策しましょう。

ウォーキング初心者の方、体力に合わせ短い距離を歩きたい方にお勧めです。(団体歩行)



## 北総いきいきウオーク

ウォーキングの基本を学び、歩く楽しさが味わえて仲間ができます。

会費 / 会員無料(月例会等参加票提出)・会員以外300円(傷害福祉制度加入)

※中学生以下無料、小学生以下保護者同伴をお願いします。

※事前申し込みは不要です。当日、直接集合場所に歩ける服装、靴でおいでください。

**★5月21日(土) 新緑の皇居を歩こう 約8km** (担当 軍地恒四郎)

**集合** : 平川門前広場(東京メトロ東西線 竹橋駅 1a出口 徒歩1分) 9時00分迄集合

**解散** : 和田倉噴水公園(JR東京駅 徒歩7分) 12時00分頃

**★6月18日(土) 金魚と菖蒲 約8km** (担当 早川 進)

**集合** : 松戸駅西口デッキ(JR常磐線・新京成線 松戸駅西口) 9時00分迄集合

**解散** : 東金町児童遊園(JR常磐線(各駅停車)・京成線 金町駅 徒歩10分) 12時00分頃

北総歩こう会の情報



## インフォメーション

**●目指そう! 地球一周4万キロ距離認定者 (ウォーキングライフ2016年1月31日認定)**

33000km 山下 浩さん 25000km 林 義治さん 21000km 平山健治さん 15000km 竹瀝房夫さん

**●I V V回数記録認定者 (ウォーキングライフ2016年2月4日認定)**

2200回 三枝輝夫さん 2000回 鈴木栄二郎さん 1600回 中山 弘さん 1500回 平山健治さん  
1300回 和崎悦子さん 1100回 矢田貝君子さん 1000回 林 義治さん 800回 川越久子さん  
800回 中山祐子さん 700回 井沢昭子さん 300回 白岩エクさん 300回 竹瀝房夫さん

## ● I V V 距離記録認定者 (ウオーキングライフ 2016 年 2 月 4 日認定)

20000km 矢田貝君子さん 20000km 和崎悦子さん 13000km 遠藤次男さん 13000km 川越久子さん  
12000km 佐藤安子さん 10000km 井沢昭子さん 5000km 白岩エクさん 5000km 竹渕房夫さん

平成 28 年 2 月 3 日 平日ウオーク



## 『雑司が谷の掃苔』を担当して

コースリーダー 石原洋二

一昨年の谷中、昨年の染井に続いての掃苔シリーズの 3 回目。今年は雑司が谷周辺を歩いた。天気も良く大勢の方 (202 名) のご参加をいただいた。感謝、感謝である。

出発は昨年と同じ、江戸橋公園。最初のお寺は、東福寺。山門下に疫牛供養塔 (このあたり昔は牧場のあったところか) と道標が 2 基 (巢鴨監獄道・御府内 88ヶ所弘法大師霊場碑)、境内には、十羅刹女神の石柱がある。門前を通過した。掃苔シリーズの悩ましいところは、個人的にお願いしてお寺の境内に入ることは可能なのだが、大勢でぞろぞろと入るのは難しいということ。参加してくださった皆様に、すべてをご案内できずに申し訳なく思う。

今回の目玉は、大塚先儒墓所と護国寺。「大塚先儒墓所」は、もと林羅山の弟子・人見ト幽の邸宅跡。徳川家に仕えた儒者たちの墓地。仏式で葬儀することがはばかれる昌平黻の朱子学者が儒式での葬儀による墓を設けたところ。国指定の史跡となっている。はじめて訪れた方も多いのではないだろうか。そして「護国寺」。ここは富士塚巡り、東京童謡散歩でも訪れたところ。今回のテーマは掃苔。お寺の案内には公爵とか伯爵とかが並んでいたが、皆さんご存知の方、漫画原作者、小説家の梶原一騎、お菓子のコージーコーナー創始者の小川啓三・幸子夫妻、極真空手の大山倍達、高山気象観測の先駆者・野中至・千代子夫妻、銅像巡りでご案内した建築家のジョサイア・コンドル、講談社の野間清治などの墓碑を案内した。



大塚先儒墓所に入る参加者

昼食後は、雑司が谷霊園。広すぎて案内できず、管理事務所の意向もあって自由散策とした。そして鬼子母神堂。2月3日ということで節分の準備が進められていた。法明寺の墓地には豊島氏一族の墓碑や楠正成の息女の墓碑・姫塚、橋家円喬の墓碑があるが、ここも広く奥深く大勢でお参りすることがはばかれたので割愛した。そのあとは本立寺。通過したが、ここには榊原高尾の墓碑がある。昨年の染井の掃苔の際には、万治高尾の墓碑にお参りした。最後は盛泰寺。林家彦六の墓碑がある。いずれも個人でお参りすることは可能である。お寺さんも快く受け入れてくださることと思う。

ぜひ資料を基に再訪されることを希望する。(担当・渡辺哲郎・遠藤啓一・早川進)

平成 28 年 2 月 14 日 例会ウオーク



## 『総会ウオーク・我孫子の裏道を歩く』を担当して

サブ担当 中村 義久

総会当日は会長挨拶とウオーキングのサブ位が出番と気楽に思っていたところ、なんとリーダーが A 型インフルエンザにかかり欠席が決まったのが総会前々日の 2 月 12 日でした。もう一人のサブ担当も風邪との報告を聞き、急きょ中山前会長・軍地さんに応援を依頼し総会前日に下見に行きました。お二人にはテーマが「我孫子の裏道を歩く」と言う事で普段歩かない道で覚えるのが大変だった事と察します。昼食場所の柴崎台中央公園まで私が先導し(私は総会会場準備に行くため)その後を中山さんが先導、軍地さんアンカーと言う事で体制を組みました。当日は晴れると期待していましたが、残念ながら雨風が強く(春一番でした。)参加者も 69 名でした。受付も朝 8 時 30 分にオープン of 県民プラザのロビーを借り実施しました。9 時頃になり小雨になりましたので、集合場所の我孫子駅南口東公園に移動し出発式を実施しました。その後も小雨が続きましたが昼食場所の柴崎台中央公園に着く頃には晴れ間も見えてきてホッとしました。

コースについては、新しい発見があった、面白かった等のご意見を頂き有難うございました。丁度、梅の花の時期



水の館から見る手賀大橋

であり、梅の香と彩が和ましてくれたことも印象的でした。

なお当日はバレンタインの日であったため、多くの女性からチョコレートの差し入れを頂き男性を代表してお礼申し上げます。また、今度の総会ウオーク、総会運営に対し役員の皆様には、突然の担当変更等にも拘らず積極的なご努力に感謝します。また会員の皆様には懇親会のレイアウト変更その後の片付けも、ご協力頂き誠にありがとうございました。つくづく北総歩こう会の役員・会員の皆様の優しさを感じた一日でした。

(コース担当 中山 弘・軍地恒四郎)

平成 28 年 3 月 2 日 平日ウオーク



## 『里山と古刹を訪ねる印西牧の原』を担当して

コースリーダー 筒井寿一

まさに早春雲一つない上天気、北総線の高運賃に負けない東京その他146名の高所得者の健脚が勢揃い。中には成田線小林周りのバス(この方が大幅に運賃安い)、また集合時間が9時40分なのでマイカーでゆつたりと見えた人もいました。

コースは変化に富んだ森と里山や昔の村とイノシシの住んでいる田舎を充分堪能したと思いますがどうですか？少々アップダウンきつめ(ソフトバンクのコマーシャル調で)……

車を避け今、最も住みたい町ナンバーワンの素敵なニュータウンを覗いてゴール。担当3名、トイレも含めヌタバに落ちたりして作り上げた苦心の作品です。



本笠スポーツプラザで昼食をする参加者

ところで「雨を降らせた竜神伝説」は是非とも覚えてくださいますようお願い。小竜が3つに切られ、頭が栄町の龍角寺。何度も行ってますね。御開帳の際竜の頭の骨が有りました。今思えばイノシシだと思いますが、この度尋ねた本笠村龍腹寺に腹が落ちました。地蔵堂の仁王門にたくさんの木槌が奉納されています。いわれはよくわかりません。大師堂でよく見ます。取手・新木で見えますが、覚えていますか？関西で鎌・成田で錐・名古屋・千葉他でオッパイ・東京で地蔵に白粉や赤色の紙・船橋でご飯を塗る。お稲荷さんに油揚げ(成田山の出世稲荷が凄いですね)も同様です。尾は匝瑳市大寺の龍尾寺に……一度東総歩こう会で企画してもらいたい。白井市

の清戸の泉・沢山の泉・清龍山薬王寺・モニュメント巡りをそのうちやりたいと思っています。全て竜です。

なお、イノシシにお目にかかれず、平日表彰が出来なかったことが心残りです。

(コース担当 石井信次・竹渕房夫)

## ★ オールジャパンウオーキングカップ

### 47 都道府県完歩達成記念寄稿文

北総歩 船橋市会員 武部信二

私は昨年11月に広島県で行われた「第8回ピースウオークひろしまツアーデー」のオールジャパン認定大会で、念願の全国47都道府県をようやく完歩することが出来ました。その期間はちょうど10年かかりました。

今から思えば、ウオーキング大会と云う「歩く会」があるということを知ったのが2005年(平成17年)でした。当時仙台に単身赴任していた時に、偶然にも東松島であった大会に初めて参加したのがその始まりでした。

その時に出会った方の勧めで宮城県ウオーキング協会に入会し、その方から日本ウオーキング協会が有り、その協会が認定した「オールジャパンウオーキングカップ」という大会が全国の各都道府県にあることを教えてもらいました。

歩き始めた最初の頃は全国を歩くなんて思いもよらず、ましてやIVVで距離や回数を記録するなど考えもしていませんでした。

ただ、会社時代に営業畑にいて全国各地を訪問していた関係もあり、機会があればもう一度各都道府県に行きたいという気持ちは以前からはありました。歩き始めて一年が経過し、仙台時代の思い出に東北の各県で行われている認定大会だけでも参加してみようと思い、2006年(平成18年)の7月に山形で行われた「蔵王温泉こまくさツアーマーチ」に参加したのがオールジャパン大会の最初でした。当時は歩く仲間もいなく、一人ぼっちでの参加でしたが、真夏の暑い時期なのに、木陰の多い素晴らしいコースの中を仕事の事など一切忘れ、ま

た二日間ゆっくり温泉にも入っての楽しいウォーキングでした。それが全国への「歩きの病い」の始まりとなりました。

東北の各県(6県)は仙台から近く、2年も経過しない中に終わりましたが、10県目の達成には仕事の関係もあり4年もかかりました。その頃にはもうすっかり全国の大会参加への想いが募り、何も趣味を持たない私にとっては唯一の楽しみとなっていました。

会社を退職した2010年(平成22年)7月からは全国各地に参加する回数も多くなり、歩く速度も少しはアップしてきました。ただそれとは逆に、現役時代から全国を訪問するために貯めていた僅かな預金も、また退職時にそれように準備していた少しばかりの退職金もあつという間になくなり、昨年の47都道府県を完歩達成時には、手許金はすっからかんになってしまっていました。オールジャパンの魅力は、何と言っても押印手帳に各都道府県の形をしたスタンプを押して貰い、手帳に描かれている各県の県花(千葉県は菜の花です)を改めて現地で確認するのがこれまた楽しみの一つです。

2011年(平成23年)3月11日。12日から始まる岡山県倉敷での「瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の前日、あの東日本大震災が発生しました。仙台から来ていた知人は大会を前に参加を断念し、直ちにJR、バスを乗り継ぎながら、倉敷から2日間もかけて(日本海側経由)何とか仙台に帰ったのが、まるで先日のように思い出されます。

参加しようと思っていた未訪問の県の大会が中止になったり、他の行事と重なったりして、せっかく予定していた大会を断念せざるを得ないことも再三ありました。でもそれも今では楽しい思い出の一コマですね。

完歩まであと17県程度(ちょうど30県程達成)になった頃、最後の上り(あがり)の県はどこにするか?あれこれ皆んなで話をしながら(その頃は歩く仲間も大勢になっていました)、参加スケジュールをたてるのが大変楽しみの一つになっていました。

現役時代、仕事の上で全国で一番苦労したのが広島県でした。その広島県下はそれこそ隅から隅まで、行っていない市町村はないと言っていいほどでした。昨年(2015年)はちょうど戦後70年、「平和宣言都市の広島!」広島県で完歩しようと決めたのが一年前の秋でした。そして昨年の広島大会で念願の完歩を仲間と一緒に達成することが出来ました。感無量です。

大会2日目の20キロ、30キロコースで6名の達成者を代表して「檄」をやることになり、これまた思い出の一コマとなりました。多くの歩く仲間達からの祝福は、今、私のこれからの「歩き人生」にまたとない活力となっています。そして今年1月には北総歩、船橋歩、いちかわ歩の完歩したメンバーの有志と「オールジャパン完歩記念大会、その思い出を語る」と称して、大いに飲み、語った親睦会は一生忘れられない出来事になっています。



表彰状を手にする武部さん

## ★ 利根町歩く会主催「遠野物語ウォーク」に参加して

北総歩 流山市会員 和田武年

2013年(平成25年)5月20日(月)曇

3:20に起床して窓を開けると霧雨模様だ。ラジオの天気予報は「曇」で悪い方に向かっている様子ではなかった。豊四季駅 5:17 発の一番電車に乗って取手駅には 5:43 に着いた。取手駅東口から出た山口屋漬物店前に行くと、既に女性が一人いて間もなく男性一人も加わって3人で待った。6:10 と言う指定時間にバスは到着して、女性27名・男性13名、合計40名、そして泉観光バスの運転手2名は出発した。

6:30 谷和原 IC から常磐高速道に乗って 7:15~7:25 友部 SA でトイレ休憩、私は自販機で熱い珈琲を購入して車内に持ち込んだ。座席はバスの最後尾で香の良い珈琲を楽しんだ。いわき JCT から郡山 JCT を経て東北高速道に入り、9:25~9:35 安達太良 SA と 11:15~11:25 長者原 SA でトイレ休憩をして、花巻 JCT から東北横断自動車道に入って 12:50 宮守 IC から一般道に入った。13:20 とおの物語の館に着いた。遠野物語の話者である遠野出身の佐々木喜善が兵庫県出身の柳田國男を民族学に目覚めさせた経緯の資料館を見てから、語り部の部屋で 14:00~14:30 まで菊池玉さんのお話を2話聞いた。玉さんの話は方言が強くて半分くらいしか判別できなかったが、内容は理解出来た。それに私が日本昔話として理解している「鶴の恩返し」や「花咲爺さん」などの原点がここに有ったのが、最高の驚きであった。

遠野駅前出発で「里山と河童伝説のみち」と言う猿ヶ石川沿いを歩く 10 km のウォーキングコースが有る。時間が有れば全コースを歩きたいのだが、時間が無いので今日はバスに乗って途中の 14:45 宮代橋から歩きに出発した。水が入って田植直前の田んぼからは蛙の声が聞こえてくる。進行右手彼方には百名山の一つ、早池峰山が霞んで見える。芽生えたばかりの若葉がこんもりとブロッコリーのように美しい。山吹や芝桜・

チューリップ・つつじ・雪柳・藤・桐など、一斉に花盛りである。遊歩道でサイクリング道路巾しかない道に「岩手県道 503 号」の標識が有って面白かった。小烏川（こがらせ）川のカップ橋を渡って河童淵には 16:10 についた。2m ほどの川幅だが田んぼに水を入れる為であろう、増水のために濁った水が大量に流れていた。淵には小さな祠が祭られていて河童が好物だという胡瓜が供えられ、中を覗いてみると笑っている老人のカラー写真が飾られてもいた。この祠にこの写真は不似合いだと思ったが、その後に行った伝承園でカップ淵の守り人 2 代目「運萬治男（ウンマンハルオ）」氏から名刺を貰って、あの祠の中の写真は「初代カップ淵の守り人である。」と想像した。

その後は伝承園に入って御蚕神堂「オシラサマ」などを見学して、今日の宿である「たかむろ水光園」には 17:20 についてすぐにお風呂に入った。我々男性の部屋は、本館から遠く離れた南部曲がり家である。階段を地下 2 階まで下るほどに高低差があるが、我々歩けの仲間に問題はない。部屋の前は見事な庭園である。18:30 から夕食とカラオケであった。小さな舞台も有って散々騒がせて貰った。私は田仲会長とダンスを踊って盛り上がった。部屋に戻ってからもお喋りを続けて、2 回目のお風呂にも入らずに午前 0 時になって布団に入った。

2013 年（平成 25 年）5 月 21 日（火）晴 陸前高田から平泉へ

5:30 に起床して、7:00 から朝ご飯を食べた。たかむろ水光園は遠野市中心から離れた、高台にあるのですこぶる眺めが良い。天気も良い 8:00 に出発した。遠野市は盆地だから赤羽峠の長いトンネルを越えると川の流れが変わる。川の駅「よこた」と言う変わった名前の店で 9:00～9:20 トイレ休憩をした。山の斜面には山吹の花盛りである。それから気仙川沿いを下り、津波で破壊された旧「道の駅 高田松原」には 10:00 についた。ここの広場にある小さな慰霊の建物を参拝してから、男性案内人の話を 30 分ほど聞いた。目の前にある給油所の看板のはるか高い位置が壊れていた。15m くらいあろうか、津波が壊した高さだという。旧「道の駅」は 3 階建の立派なコンクリート作りであったが、破壊された内部に 1 本の赤松が入り込んでいた。巨大な力でなければねじ込めない作業である。この建物は永久保存されるそうだ。次にバスで近くの奇跡の 1 本松の見える高台に行った。2 km の砂浜に 7 万本あった松のうち唯一生き残った奇跡の松だが、周囲の砂が流出してとうとう枯れてしまったので、モニュメントとして保存作業が進行していた。この松は接木と種子とで遺伝子は受け継がれているそうだ。地盤沈下も激しくてまだ水田のようになった荒地も見られ、賑っていたであろう JR 陸前高田駅前周辺は広大な荒地が広がっていた。建設機械はチラホラ見られたが、この程度の作業状態では復旧の見通しは立たないだろう。全国の建設工事を完全にストップして東北地方の復旧に当てられないのだろうかと思った。10:50 陸前高田を後にして気仙沼市から気仙沼街道を一関方面に向かう。12:20 中尊寺の駐車場について平泉レストランで昼食になった。それから博物館や有名な金色堂を参拝して境内も散策した。ここでは横浜の共立学園の女子中学生が 4 台のバスで来ており賑やかであった。



とおの物語館入口の私です

14:10 毛越寺駐車場に着いて、大泉が池の周辺を散策した。ここは浄土庭園といわれるほどの美しい庭である。「曲水の宴」が催される小川では和歌を考えたが、とても思い浮かばなかった。こちら宝物館を見学してから 15:00 バスは帰路につき、15:10 一関 IC から高速道に入った。

帰りは来た時よりは幾分、近くなっているとはいえ 6 時間以上の乗車時間である。16:45～17:00 国見 SA でトイレ休憩をしている時に田仲会長から「和田さんの長い歩き人生の話をしてくれ」と頼まれた。そこで私は先に武村氏の会合で話しをした経験から、南米放浪の旅を話すことにした。ペルーからの出発でニューヨークから帰国するまでの話とニュージーランドと南アフリカの旅について約 1 時間話した。19:00～19:15 中郷 SA で休憩・20:00～20:10 友部 SA で休憩して 20:45 谷和原 IC から一般道に入った。私は守谷駅前最初に皆さんとお別れして、21:05 発の TX 線に乗ることが出来て、自宅には 21:30 に帰宅できた。バスもちょうど利根町についた頃であろうか？

バスではいささか遠い旅であったが、2 日間ともに天気に恵まれて初めての遠野を歩き、東日本大震災の被災地である陸前高田の現状もこの目で見る事が出来て良い旅であった。

◆この原稿は 2013 年（平成 25 年）6 月に寄稿を頂きました。（ほゆう編集人・歩楽人）

【編集後記】梅の花に続いて桜の開花宣言に始まり、チューリップ、藤、つつじの花などが咲き、新緑も美しく、ほほにあたる風も心地よくウォーキングに最適の季節になりましたね。各地の行事に参加しての新しい感激が楽しみです。〈歩楽人〉